



令和7年度施政方針

- 『子育てするなら燕市で』と評価される施策
- 安全・安心や活気をもたらす施設整備



「日本一輝いているまち燕市」

未来への期待がふくらむまちづくり

深化！進化！真価！

- 戦略1 定住人口戦略
- 戦略2 活動人口戦略
- 戦略3 交流・応援(燕)人口戦略

『子育てするなら燕市で』と評価される施策

安全・安心や活気をもたらす施設整備

戦略4 人口戦略を支える都市環境の整備

戦略5 持続可能な行財政運営の推進



3月5日、市議会定例会で市長が施政方針演説を行いました。その中から、当初予算額や重点施策などポイントを絞ってお知らせします。

昨年を振り返りますと、自然災害や長引く物価高騰、加速する少子高齢化など、地方を取り巻く環境はさらに厳しさを増した一年となりました。

自然災害については、昨年1月に発生した能登半島地震、全国各地で起きた豪雨被害など、あらためて災害の恐ろしさとともに、かけがえのない市民の生命、財産を守るための取り組みを進めていく必要性を強く感じております。

経済面では、長引く物価高騰などにより、多くの家庭や事業者にとって厳しい状況が続いており、本市においても、人件費や物件費、公債費の増加など避けがたい歳出の増加に直面し、従前の社会保障費の増加と併せて、難しい財政運営を迫られています。

加速する少子高齢化の進行は、経済、市民生活、医療・福祉など各分野に大きな影響を及ぼし、地域社会の活力を低下させる大きな要因となることが懸念されています。本市の人口減少は、県内他自治体と比較して、比較的緩やかとなっておりますが、出生数は想定以上に減少している状況であり、引き続き、人口減少対策に取り組む必要があります。

一方、本市は、人口減少や地域経済の縮小といった地域の課題に対応しながら、持続可能なまちづくりに向けて先進的に取り組む自治体として、内閣府から「2024年度SDGs未来都市」に認定されました。また、令和6年秋に実施した市民意識調査の結果によると、本市を「住みやすい」と回答した人の割合は90・0%で、第3次燕市総合計画における目標値を達成するものとなっております、これらはいずれも本市が積み重ねてきた取り組みの一つひとつが実を結び、成果となって表れているものと捉えております。

こうした状況を踏まえ、令和7年度の当初予算案は、『日本一輝いているまち燕市』の実現に向けて、未来への期待がふくらむまちづくりをテーマに、『子育てするなら燕市で』と評価される施策や『安全・安心や活気をもたらす施設整備』を重点に置きながら、引き続き「定住人口戦略」、「活動人口戦略」、「交流・応援(燕)人口戦略」の3つの人口戦略を柱に据えた各種施策を深化・進化・真価させることをポイントに編成いたしました。

施政方針の全文はこちら▼



重点事業①

『子育てするなら燕市で』と評価される施策

新 屋内こども遊戯施設「ハレラテつばめ」のオープン 【予算額】6,558万円

総事業費約24億円をかけて建設を進めている屋内こども遊戯施設が、令和7年8月ごろにオープンします。本市の新たなシンボルとなるこの施設では、季節や天候に関わらず、子どもたちが身体を使って思いっきり遊ぶことができます。3つに分けられたエリアには、子どもの成長に応じて楽しめる遊具を設置します。

- ◆利用対象者：小学生以下の子どもとその保護者 など
- ◆利用料金：市民は無料で利用できます。(市外在住者は子ども400円、大人など300円)

拡 こどもに寄り添う教育体制の強化・充実 【予算額】2億7,491万円

学校生活などに困難を抱える児童生徒を支援する環境を強化・充実します。

校内・校外教育支援センター

登校に困難を抱える児童生徒を支援する教育支援センターを新たに小学校に設置します。

これまで 全中学校、校外3カ所

- ▶ 全中学校、校外3カ所、小学校11校程度

特別支援教育環境整備事業（発達障がい通級指導教室）

小中学校でニーズが高まっている発達障がい通級指導教室を増設します。

これまで 3校 ▶ 7校

小学校：(これまで) 小中川小、吉田南小
(令和7年度から) 小中川小、燕西小、吉田南小、吉田小、分水小

中学校：(これまで) 吉田中
(令和7年度から) 燕中、吉田中

学びをサポートする職員の増員

児童生徒の学校生活全般を支援する学校介助員を増員します。

これまで 78人 ▶ 85人

新 5歳児健康診査 【予算額】444万円

子どもの個々の発達の特徴を早期に把握し、必要な支援につなげるため、医療機関と連携した専門のチームが全ての園へ訪問して行う「園巡回方式」で、県内他自治体に先駆けて、5歳児の健康診査を開始します。

新 こどもの生活・学習支援事業 【予算額】642万円

ひとり親家庭や貧困家庭などの子どもが抱える課題に対応するため、支援が必要な子どもの生活や学習環境の整備に新たに取り組めます。

学習支援業務委託事業

こども食堂などにおいて、学習支援を実施する際に必要なスタッフの報酬や運営に係る費用などを支援します。

模擬試験受験料補助金

支援が必要な子どもが高校受験に向けた模擬試験を受験する際の費用を補助します。

対象：児童扶養手当受給世帯などの中学3年生
補助額：1回上限6,000円(年2回まで)

新 私立保育園・こども園魅力向上事業 【予算額】106万円

保育環境の充実を図るため、公立保育園や子育て支援センターなどで導入を進めている知育玩具や絵本について、私立保育園などが導入する際の購入費を補助します。



拡 赤ちゃん紙おむつ購入費助成事業 【予算額】966万円

紙おむつの購入費の助成対象年齢を引き上げます。

これまで 0歳児1万円/年

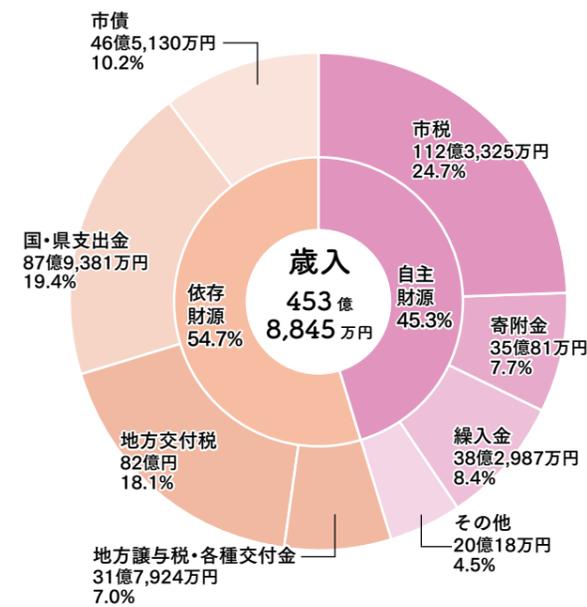
- ▶ 0歳児1万円/年および1歳児1万円/年

燕市の 一般会計当初 予算

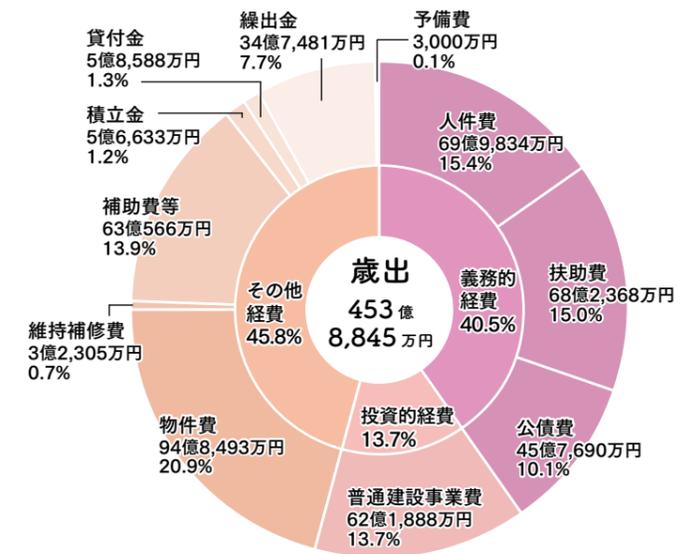
総額 492億6,300万円
実質的な
予算規模 453億8,845万円

一般会計当初予算の総額は、長引く物価高騰や人件費上昇の影響のほか、分水公民館改修やB&G海洋センターの移転改築などの建設事業を含め、3つの人口戦略を柱に据えた各種施策に積極的に取り組むこととしたため、前年度比12億3,800万円増の492億6,300万円となりました。なお、市債の借換分を除いた実質的な予算規模は453億8,845万円、令和6年度の国補正予算を活用した繰越事業を合わせた執行ベースの予算規模は、485億1,590万円となっています。

歳入の状況



実質的な予算規模



歳出の状況 (性質別分類)

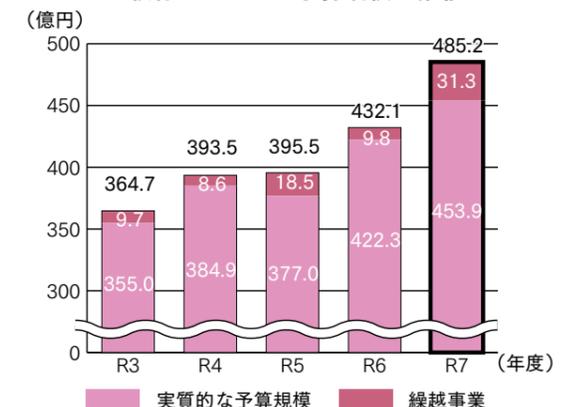
用語説明

- 自主財源 … 市が自主的に収入できる財源
- 依存財源 … 国または県などから収入される財源
- 義務的経費 … 支出することが義務付けられている経費
- 投資的経費 … 道路や施設などの整備に要する経費
- 借換分 … すでに発行した市債を借り換えるもので、借入額と返済額を歳入歳出同額で予算計上

一般会計当初予算

区分	番号	予算額	前年度比
一般会計	①	492億6,300万円	2.6%
①のうち借換分	②	38億7,455万円	▲33.2%
実質的な予算規模	①-②	453億8,845万円	7.5%
繰越事業	③	31億2,745万円	218.1%
執行ベースの予算規模	①-②+③	485億1,590万円	12.3%

執行ベースでの予算規模の推移



端数調整のため合計額と一致しない場合があります。

戦略2 活動人口戦略

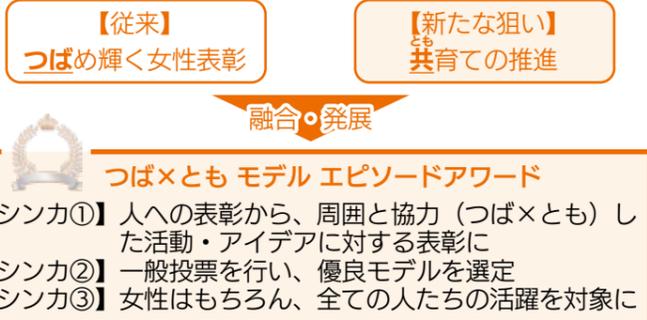
地域社会の中でキラキラ輝く人を増やします。

誰もが活躍しやすい環境づくり

家族や職場・地域などと共に育てる「共育て」の動きを盛り上げるための取り組みを進めます。

拡 つばめ子育て応援企業サポート事業
【予算額】919万円

新 つば×とも モデル エピソードアワード
【予算額】29万円



戦略3 交流・応援（燕）人口戦略

燕市を訪れたい・応援したいと思う人を増やします。

観光

産業史料館の機能を強化するとともに、新たな食の名物商品の発掘などに取り組みます。

新 産業史料館機能強化事業
【予算額】148万円

新 市民が勤めるお土産品グランプリ事業
【予算額】125万円

ミュージアムショップの開設
土蔵を改修したミュージアムショップで製品の展示販売をします。

地元企業によるワークショップ
デジタル機材などを活用しながら、小中学生向けのワークショップを開催します。



戦略4 人口戦略を支える都市環境の整備

安全・安心なまちづくり

子どもたちに対する防犯対策を強化するため、通学路などに防犯カメラを設置し、見守りを強化します。

新 通学路等防犯カメラ設置事業
【予算額】1,280万円



空き家対策

従来の空き家活用バンクや相談会の取り組みに加え、空き家の状態悪化の抑制と、利活用の促進を図ります。

拡 空き家改修・解体費補助金
【予算額】1,650万円

戦略5 持続可能な行財政運営の推進

下水道使用料の適正化

人口減少や施設の老朽化に対応するため、下水道使用料の適正化を進めることとし、住民説明会などで丁寧に説明します。

継 下水道事業経営健全化事業
【予算額】29万円

下水道事業が抱える課題

- ・使用料が県内20市で最も低く、国の基準を満たしていない。
- ・使用料だけでは経費が賅えず、一般会計から補填している。



介護認定審査のDX

要介護認定者数増加が見込まれるため、認定審査事務の効率化を図るためのペーパーレス会議システムを試行導入します。

新 介護認定審査会 DX 事業
【予算額】51万円

今回、掲載した事業は全事業の一部であり、今年度も他にも多くの注目事業があります。詳細情報や他の事業については、ホームページでご確認ください。なお、5月18日(日)には、「市長とのふれあいトーク」で今年度の重点施策などを説明します。



問合せ 企画財政課 財政チーム ☎ 77・8356 / 企画チーム ☎ 77・8352

重点事業②

安全・安心や活気をもたらす施設整備

新 統合浄水場の本格稼働
【予算額】5億249万円

平成31年度に着工し、6年の歳月と約235億円の整備費を投入した浄水場が完成し、4月から本格稼働しました。県内最大規模のセラミック膜ろ過システムを採用し、安全・安心な水道水を燕市と弥彦村へ届けます。

臨 道の駅「国上」駐車場整備事業
【予算額】5億7,867万円

国上山の麓にあり、自然観光の拠点施設である道の駅「国上」の駐車場混雑を解消するため、約300台分の駐車スペースを拡張します。令和7年秋ごろの完成予定です。

継 B&G 海洋センター移転改築事業
【予算額】10億5,461万円

老朽化の解消や夏季の高温・冬季の低温対策による利用環境改善のほか、燕地区小学校のプール授業の受け皿として活用するため、隣接地に移転・改築します。令和8年4月ごろの完成を目指しています。

新 サッカー場整備事業
【予算額】1,840万円

子どもたちが昼夜を問わず雨天でも練習できる環境整備を目指し、吉田ふれあい広場に人工芝サッカーコート1面やナイター照明などを整備します。令和7年度に設計業務を行い、令和8年度に完成予定です。

戦略1 定住人口戦略

燕市に住みたい、働きたいと思う人を増やします。

多様な人材の確保と活躍促進

これまで取り組んできた医療・介護・保育分野の人材確保を目的とした修学資金貸付などの支援に加え、新たに障がい福祉や建設の分野で活躍する人材の確保策を講じ、より多様な人材が適材適所で活躍できるよう支援します。

事業名	予算額
拡 医師養成修学資金貸付制度負担金	510万円
継 看護職員修学資金貸付事業	1,788万円
継 介護人材奨学金返還補助金	144万円
新 障がい福祉人材奨学金返還補助金	72万円
継 私立保育士等奨学金返還補助金	120万円
継 保育士等修学資金貸付金	228万円
新 保育補助者雇用確保補助事業	2,197万円
新 除雪オペレーター資格取得支援事業	164万円

医療 福祉

市独自の助成や検診を拡充し、重症化予防に取り組みます。また、敬老事業も新たな形で実施します。

拡 帯状疱疹予防接種費助成事業（16ページに詳細）
【予算額】2,034万円

新 胃がん検診における内視鏡検査導入事業
【予算額】1,050万円

がんの早期発見・早期治療に向けて、がん検診の対象に胃がん内視鏡検査を加えます。

対象：50歳～68歳の偶数年齢の人
自己負担：1,000円

産業

新たに企業の脱炭素経営と品質保証の取り組みを支援し、地場産業のさらなる活性化を図ります。

新 SBT 認証*取得等促進事業
【予算額】200万円
計画策定費、研修費、診断費などの経費を補助します。
補助率：2分の1 上限額：30万円（通常枠）
45万円（SBT 認証枠）

* SBT (Science Based Targets) 認証…パリ協定に準じた温室効果ガス排出削減目標を設定していることを示す国際認証

新 地域脱炭素移行・再エネ推進事業
【予算額】7,639万円

制度	補助内容など
再エネ導入促進補助金	対象経費：太陽光パネル、蓄電池 補助額：太陽光パネル…5万円/KW 蓄電池…対象経費の3分の1
省エネ設備導入促進補助金	対象経費：高効率空調機器、高効率照明機器の整備費など 補助率：2分の1 上限額：100万円

新 ISO9001 等認証取得支援事業
【予算額】240万円
認証取得に係るコンサルティング費用や審査費用を補助します。補助率：2分の1 上限額：30万円

新 新たな敬老事業
【予算額】892万円

[敬老会] 88歳の人を対象に米寿をお祝いする会として市直営により3地区で開催します。

[祝い品] 88歳、100歳を対象に地場産品などから選べるカタログギフトを贈呈します。